

## 2024年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】

国際日本学研究科 国際日本学専攻 (博士前期課程)

科目：専門科目 【英語教育学研究領域】

注意 1) 解答用紙は、指定された用紙を使用しなさい。その際、問題番号を明記すること。

(例 I-(1)、II-(2) )

注意 2) 希望指導教員の所属する研究領域の問題を解答すること。

### I. 論述問題

次の2題のうち1題を選択して、論述しなさい (字数の制限はありません)。

- (1) 教室での英語指導において、聞く・読む (インプット) と話す・書く (アウトプット) のバランスが重要である理由について述べてください。その際、Swain の提唱するアウトプット仮説を参考にして、効果的な指導法についてあなた自身の考えを交えて論述してください。
- (2) 第二言語習得 (SLA) の文脈において、教師のモチベーションが高い場合と低い場合で、学習者の学習成果に見られる具体的な違いについて述べてください。その際、両者の関連に影響を及ぼす可能性のある他の要因などを明確にした上で論述してください。

### II. 解説問題

次の(1)~(4)の中から2つを選んで、解説しなさい (字数の制限はありません)。

- (1) 学力の3要素
- (2) タスク中心の教授法 (Task-based Language Teaching: TBLT)
- (3) 動機づけ方略 (Motivational Strategies: MSs)
- (4) 中間言語語用論 (Interlanguage Pragmatics)